



学校だより

令和6年4月8日

4月号

武蔵村山市雷塚小学校

校長

高瀬隆太郎

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmcedrs/index.html>

令和6年度を迎えて

校長 高瀬隆太郎

桜が咲き誇る中、元気いっぱいの新1年生を迎え、令和6年度が始まります。希望に胸をふくらませて登校してくる子どもたちの姿を見て、嬉しく感じております。子供たちは新しい学年で学ぶことや経験できること、成長できることなどを楽しみにしていることと思います。これらの気持ちを大切にしながら、一人一人が良いスタートをきってほしいと願っております。

令和6年度は、新1年生25名を迎え、全校児童244名（4月6日現在）、学級数7学級、なのはな学級4学級、ひまわり学級6学級での始まりとなります。通常学級は2年生以外の学年は全て単学級となりましたが、少ない人数を活かし、子供一人一人にきめ細かな教育を行うことができるよう努めて参ります。

また、本校では、「考える子 思いやる子 きたえる子 がんばりぬく子」の4つの教育目標のうち、「思いやる子」を重点に置いて子供たちを育てていきます。特に昨年度推進してきた人権教育の取組を活かし、自分のことを大切に思うとともに、友達や周りの人も大切にする子供を育成し、子供一人一人が所属感・存在感・充実感を得られる学校づくりを行なって参ります。

本校の教育目標

考える子 ◎思いやる子 きたえる子 がんばりぬく子 ◎は重点目標

目指す特色ある学校像

自分のことを大切に思うとともに、友達や周りの人も大切にする児童を育成し、児童一人一人が所属感・存在感・充実感を得られる学校づくりを行います。

そのために、以下の取組を推進します。

- (1) 児童及び教師の人権感覚を磨き、人権教育のより一層の充実を図る。
 - (2) 全ての児童が、「できた 分かった 身に付いた」と実感できる授業、児童一人一人が活躍できる授業を通して、学力向上を図る。
 - (3) 多様な人々と協働しながら学ぶ教育活動を大切にし、学んだことを自分の生き方や地域・社会に役立てようとする豊かな人間性を養う。
- 今年度は、地域を知り地域を大切にする思いを育むために、地域に根ざした探究的な学習「まちづくり学習」に力を入れて取り組んでいきます。

子供たちが毎日楽しく安心して笑顔で学校生活を送ることができるよう、全教職員が一丸となり、「人を大切にする学校」づくりを行います。

1年間どうぞよろしくお願ひします。

本校の教育活動の様子を日々配信しております！

X (旧ツイッター)

